

新潟市内都市交通特性調査

結果概要

65歳以上の自動車利用の割合が増加！

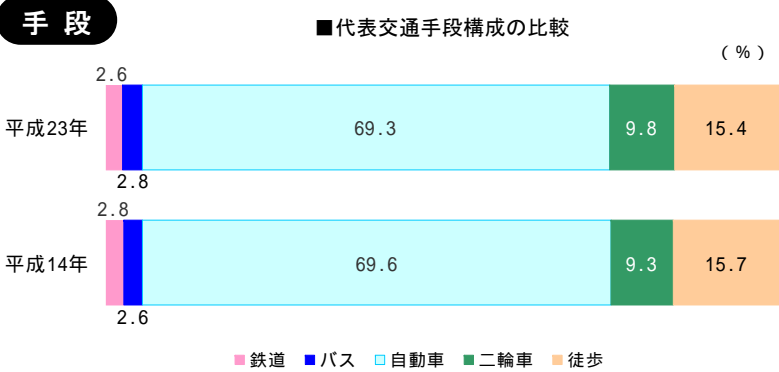
市全体として、代表交通手段構成に大きな変化は見られません。

しかし、年齢階層別で見たときに若年層の自動車利用が減少する一方で、**65歳以上の自動車利用の割合が増加**しています。また、15歳未満の自動車利用の増加も特徴的です。

さらに、移動の目的構成を見てみると、業務目的による移動の割合が減少し、買い物やレジャー、送迎などの私用目的が増加しており、これを代表交通手段別に見てみると、自動車の私用目的利用が大きく増加していることがわかります。

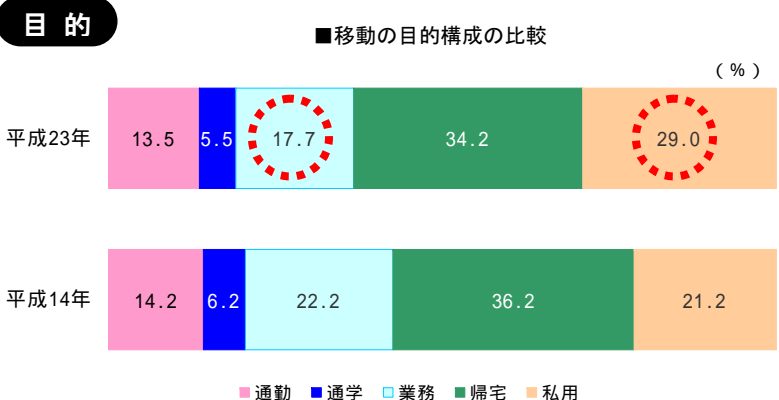
代表交通手段構成に変化は見られません

- ・自動車を利用した移動が最も多く、69.3%となっています。
- ・平成14年の新潟都市圏と比較しても大きな変化は見られません。



私用は多く、業務は少なくなる傾向に

- ・私用目的による移動の割合が29.0%と、平成14年の新潟都市圏と比較して多くなっています。
- ・一方、業務目的による移動の割合は、少なくなっています。



本調査と新潟都市圏第3回パーソントリップ調査(平成14年)結果とは、標本率や調査の対象範囲などの調査条件が異なり単純比較はできませんが、調査結果から概ね以下の交通実態が明らかになりました。

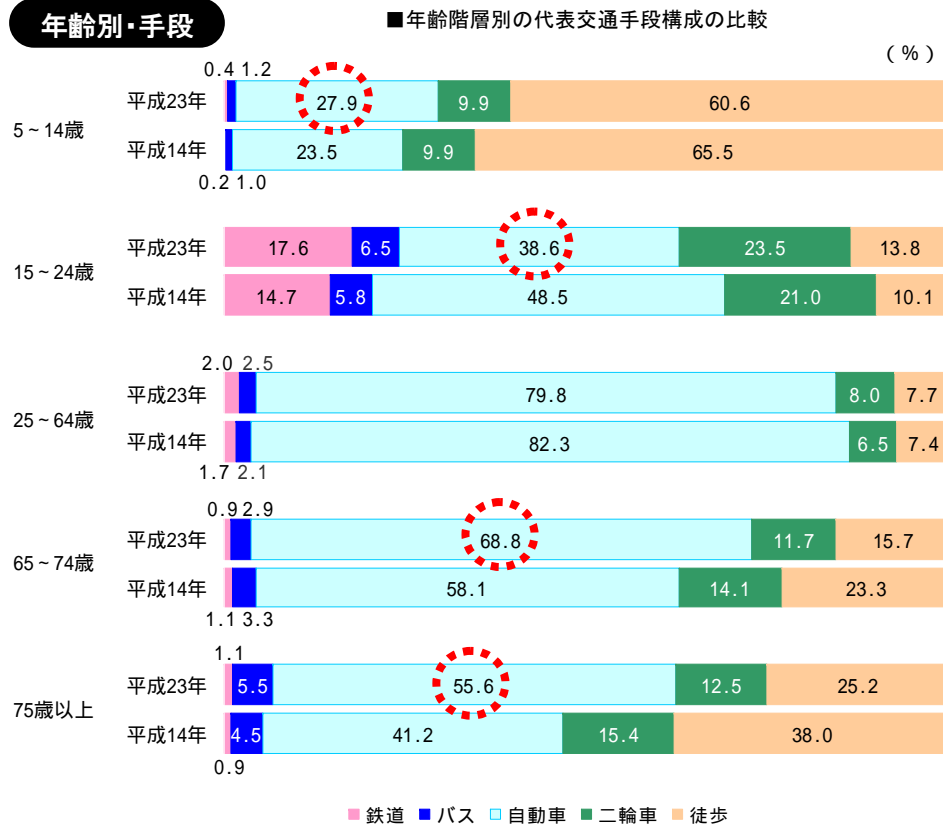
※新潟都市圏とは、新潟市(旧岩室村除く)、新発田市、阿賀野市、五泉市、胎内市、聖籠町の範囲

新潟市居住者の総トリップ数 - 約203万トリップ/日

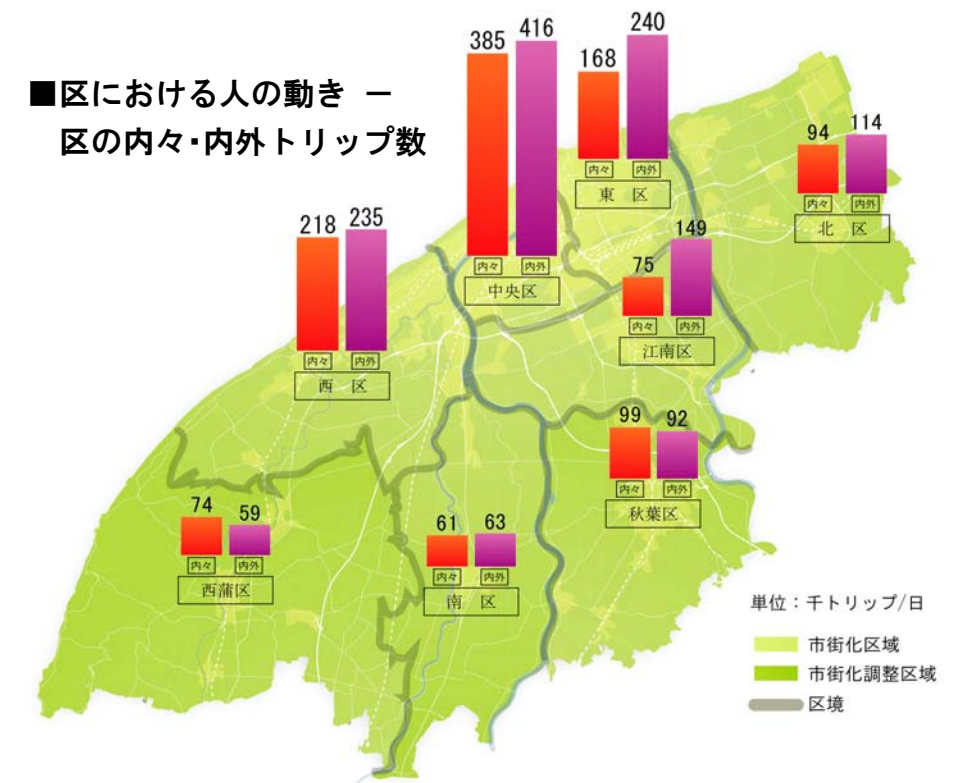


65歳以上の自動車利用の割合が増加！

- ・5~14歳までの自動車を利用する割合が増加していますが、15~24歳まででは自動車を利用する割合が減少しています。
- ・25~64歳までの自動車を利用する割合が、他の世代と比べ最も多くなっています。

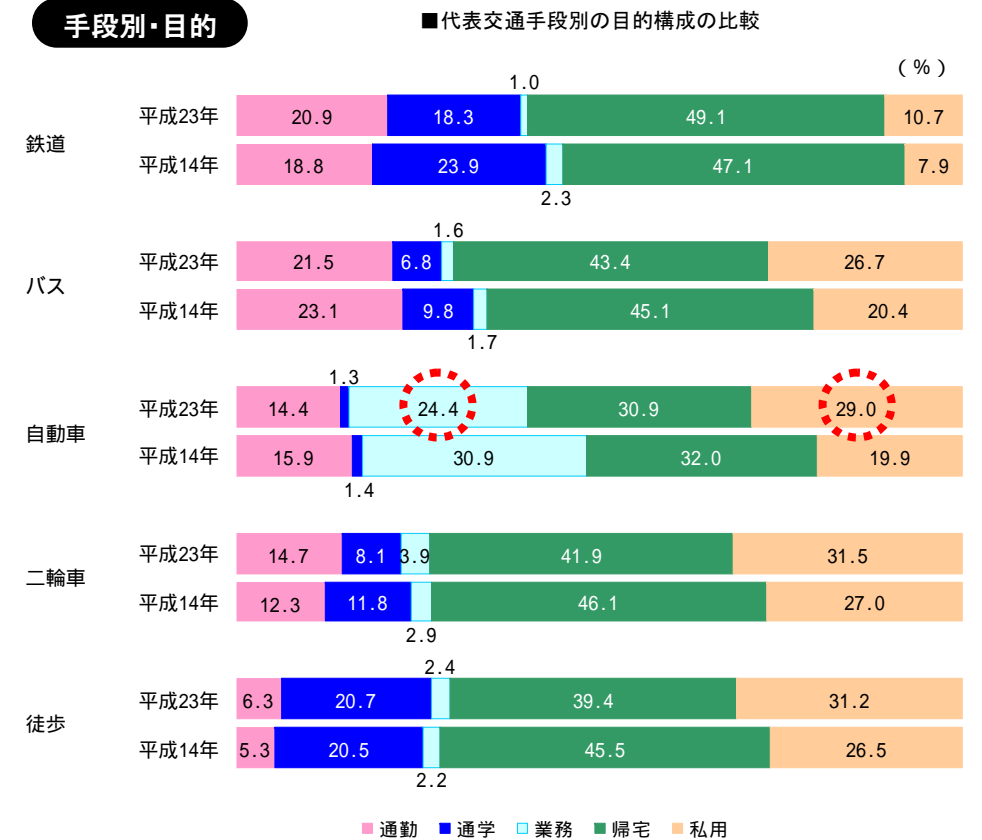


区における人の動き - 区の内々・内外トリップ数



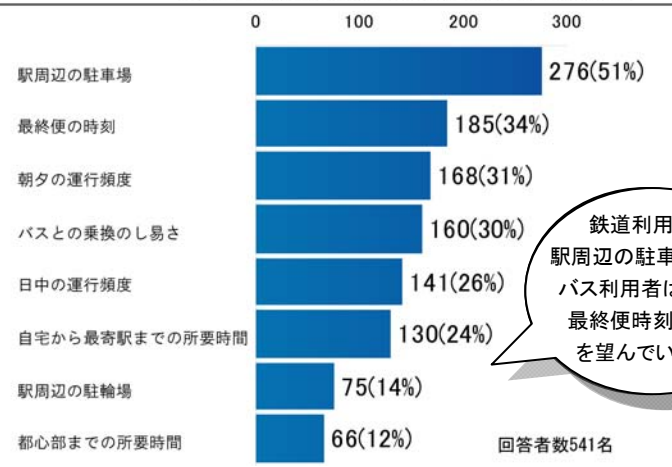
全ての交通手段で私用目的が増加！

- ・平成14年の新潟都市圏と比較して、全ての交通手段における私用目的利用が増加しています。
- ・自動車での業務目的利用が減少しています。

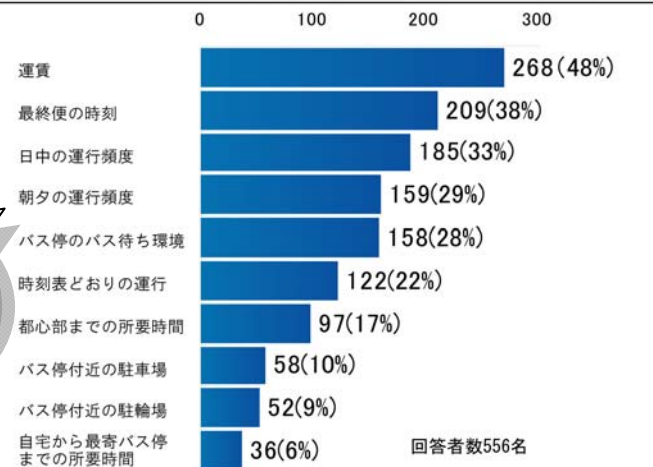


交通政策に関する意識調査 ― Q 都心部へ出かける時の公共交通利用の満足度は？

特に改善を望む項目【鉄道】※複数回答(3つに〇)



特に改善を望む項目【バス】※複数回答(3つに〇)



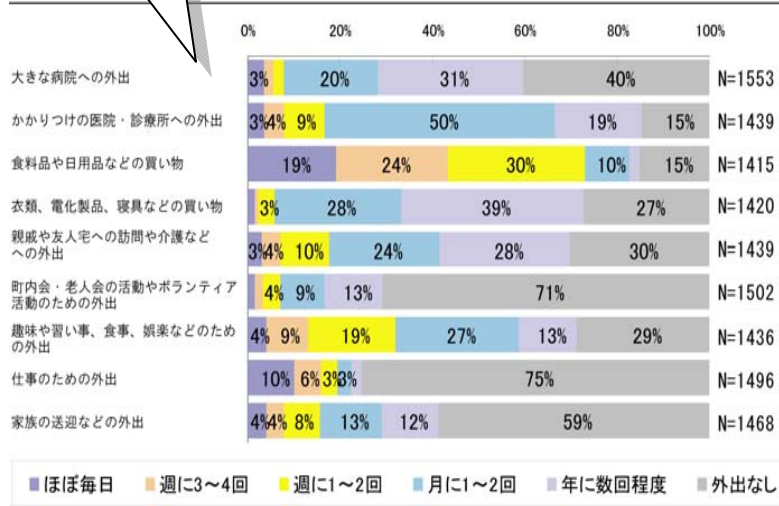
鉄道利用者は駅周辺の駐車場整備、バス利用者は運賃や最終便時刻の改善を望んでいます。

高齢者は歩道整備、乗り合いタクシー運行などを望んでいます。

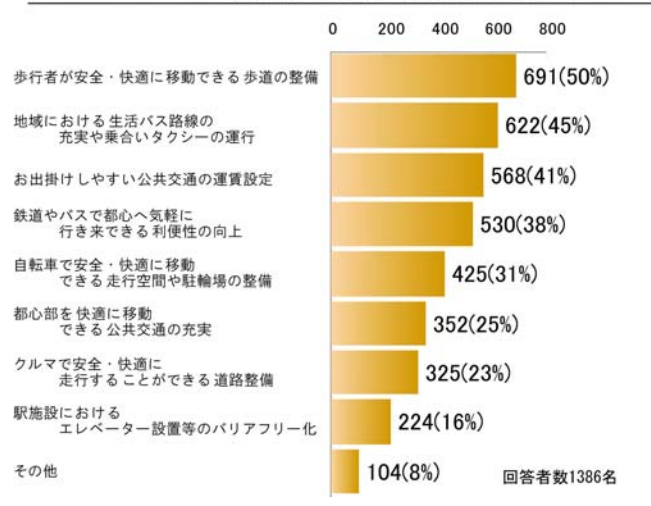
高齢者は食料品や日用品などの買い物での外出頻度が高くなっています。

高齢社会における交通政策に関する意識調査

目的別の外出頻度の構成比



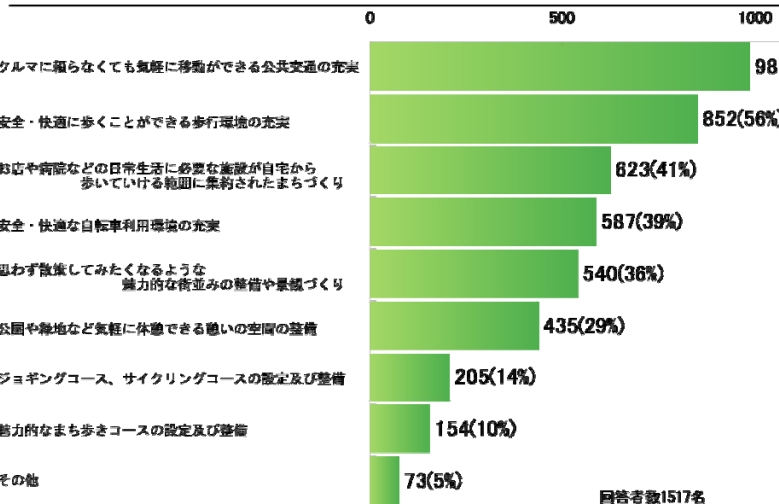
交通政策に関する意向※複数回答(3つに〇)



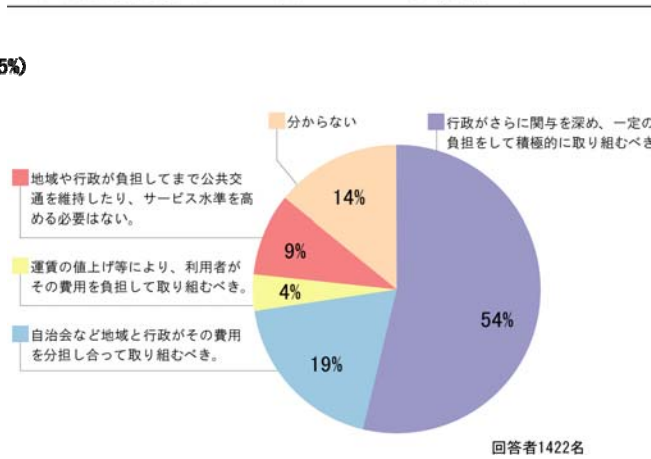
公共交通の充実が望まれています。

交通環境に関する意識調査

健幸都市を実現するために、まちづくりとして取り組むべきこと



公共交通を維持することや、そのサービス水準を高めることについて



政令指定都市

にいがたの人の動き

新潟市内都市交通特性調査の結果 [概要版]



平成の大合併や政令指定都市への移行を踏まえ、本市の人の動きや交通手段を明らかにし、今後の具体的な交通施策を検討する際の基礎資料を得るため、全市的な実態調査を実施しました。

特性調査

一日の交通行動(いつ・どこへ・どんな目的で・どんな交通手段で移動)を把握

調査範囲
調査対象
実施方法
対象日
抽出方法
及び
回収結果

新潟市全域
住民基本台帳(平成23年8月末現在)から無作為抽出された27,900世帯
郵送による配布、回収
平成23年11月8日(火)、9日(水)、17日(木)のいずれかの指定日 10月末に配布

抽出方法	対象人口	対象世帯数	対象個人数	回収個人数	回収率
5歳以上(世帯抽出)	771,649人(H23.8末)	27,900世帯	67,914人	20,404人	30.04%

抽出率: 対象個人数 ÷ 対象人口 = 8.80% 標本率: 回収個人数 ÷ 対象人口 = 2.64%

付帯調査

「交通政策」は特性調査対象世帯のうち1,000世帯/区を再抽出し、平成23年10月末に配布
「高齢社会」と「交通環境」は対象者を別途抽出し、平成24年1月末に配布

調査名称	抽出方法	対象人口	対象個人数	回収個人数	回収率
交通政策に関する意識調査	世帯の該当者	771,649人(H23.8末)	8,000人	2,013人	25.16%
高齢社会における交通政策に関する意識調査	65歳以上	188,807人(H23.12末)	3,000人	1,826人	60.87%
交通環境に関する意識調査	15歳以上	701,099人(H23.12末)	3,500人	1,513人	43.23%